

(様式4)

令和4年度「静岡県オリパラレガシー教育推進事業」

事業実施報告書

学校名 富士市立岩松北小学校

担当者名 森本 健一

<コース>

A クラブチーム選手及びスタッフ指導者派遣

B オリンピアン・パラリンピアン等講演会及び交流会

1 選択コース	A ・ B
2 実施日	令和5年2月20日(金曜日)
3 実施対象者 (学年・人数 等)	第5学年 100名
4 取組内容	前半・・・「夢に向かって」講演会(30分) 後半・・・実技指導「足が速くなる走り方」(50分)
5 取組成果 課題 反省等	講師：杉本龍勇(バルセロナオリンピック陸上競技日本代表) 〈成果〉 ・「夢」を「目標」に変えることの大切さを学ぶことができた。講師から「夢+決意=目標」という言葉をいただき、5年生の子供たちの心にも響いたように感じた。実際に多くの児童が熱心にメモを取っていた。講演後の5年担任からも「プリントにびっしりと講演の内容を書いている子がいた」と話を伺った。 ・実技指導では、わかりやすい説明をしてくださり、短時間で子供たちに力が付いたのがわかった。「ギャロップ」という走り方から、ダッシュにつながることで「歩幅」「目線」を意識して「走り方」に変化が見られた。 〈課題〉 ・実技指導の際、子供たちはマスクをつけながら指導を受けていた。そのことを講師からも指摘されたが、外す子はほとんどいなかった。 ・実技指導の際、疲れて座っている子供も見受けられた。 〈反省〉 ・実技指導の時間が長く、気力、体力が続かない子供がいたため講演の時間をもう少し取り、実技の時間を減らしても良かったと思う。 ・事前に使用用具の確認をきちんと行っていれば、当日の準備がもっと円滑に行えたと感じた。
7 県教委への 要望や意見	特にありません。
8 事後アンケート	以下の問いについて該当するものに○ (1) 児童生徒のスポーツへの興味・関心が高まったと感じる <u>大いに感じる</u> ・ 感じる ・ あまり感じない ・ 全く感じない (2) 児童生徒の体力が高まったと感じる 大いに感じる ・ <u>感じる</u> ・ あまり感じない ・ 全く感じない (3) 来年度もこの事業を活用したいと感じる <u>大いに感じる</u> ・ 感じる ・ あまり感じない ・ 全く感じない